

森美術館 キュレーター 荒木夏実 第10回西洋美術振興財団賞 受賞

荒木による最新企画「ディン・Q・レ展：明日への記憶」は明日7/25(土)開幕！

このたび、森美術館キュレーター荒木夏実は、昨年5月から今年6月まで森美術館ほかで開催した、荒木の企画による展覧会「ゴー・ビトゥイーンズ展：こどもを通して見る世界」において、第10回西洋美術振興財団賞 学術賞を受賞しました。昨年11月、同じく「ゴー・ビトゥイーンズ展」企画における第26回倫雅美術奨励賞に続く、栄えある受賞となります。

西洋美術振興財団賞は、公益財団法人 西洋美術振興財団が、過去2年間に国内の美術館で開催された西洋美術に関する展覧会等の中から、日本における西洋美術の理解と文化交流の促進、西洋美術研究発展のため、顕著な業績があると認められる個人(学術賞)、ならびに団体(文化振興賞)を顕彰するものです。

【授賞理由】 ※同賞選考審査委員長大高保二郎氏総合選評から抜粋

「本展は、子供の視点を“媒介者”(すなわち、Go-Betweens)として世界各地の現代社会がかかえる諸問題を鋭く照射した意欲的な試みである。子供でしか想像できない無垢で柔軟な思考を多彩な現代美術のメディアに重ねての、極めて挑発的な問題提起を行っており、それは荒木氏の学芸員としての日常の経験と蓄積、さらに豊かな感性と未来志向の姿勢とが相まって実現が可能となったものである。希少な、しかも深く省察をせまる展覧会として、十分に顕彰に値する。」

顕彰式は、11月24日(火)、東京・上野精養軒で行われます。

なお、荒木が新たに企画を手掛ける「ディン・Q・レ展：明日への記憶」は、明日7月25日(土)より10月12日(月・祝)まで開催されます。是非ご期待ください。

■ 荒木夏実プロフィール

森美術館キュレーター。慶應義塾大学文学部卒業、英国レスター大学ミュージアム・スタディーズ修士課程修了。三鷹市芸術文化振興財団学芸員を経て、2003年より現職。企画を担当した主な展覧会は、「ストーリーテラズ：アートが紡ぐ物語」展(2005年)、「六本木クロッシング2007：未来への脈動」展(2007年)、「万華鏡の視覚：ティッセン・ボルネミッサ現代美術財団コレクションより」展(2009年)、「小谷元彦展：幽体の知覚」(2010年)、「LOVE展：アートにみる愛のかたち」(2013年)、「ゴー・ビトゥイーンズ展：こどもを通して見る世界」(2014年)。その他の活動として「シティ・ネット・アジア2009」協働キュレーター(ソウル市立美術館、2009年)、評論執筆など。2010年より慶應義塾大学非常勤講師。



プレスリリース

お問い合わせ 森美術館 広報：瀧、戸澤

Tel: 03-6406-6111 Fax: 03-6406-9351 E-mail: pr@mori.art.museum Web: www.mori.art.museum
〒106-6150 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 森美術館

■ 受賞対象企画展 ※展覧会(巡回展含む)は終了しています。

「ゴー・ビトゥイーンズ展：こどもを通して見る世界」

主催：森美術館、読売新聞社、美術館連絡協議会

企画：荒木夏実(森美術館キュレーター)

会期：2014年5月31日(土)–8月31日(日)

巡回： 名古屋市美術館 2014年11月8日(土)–12月23日(火・祝)
 沖縄県立博物館・美術館 2015年1月16日(金)– 3月15日(日)
 高知県立美術館 2015年4月 5日(日)– 6月 7日(日)

異なる文化、現実と想像の世界の間、大人と子どものはざまなど、さまざまな境界を自由に行き来する子どもの性質に注目し、世界各国の優れたアーティスト26組の作品110点に表れる子どものイメージを通して、子どもを取り巻く社会や環境に目を向けるとともに、大人の常識や慣習にとらわれない子どもの創造性とその多様な感覚に迫る展覧会。



森美術館「ゴー・ビトゥイーンズ展：こどもを通して見る世界」展示風景

山本高之
 《どんなじごくへいくのかな、東京》
 2014年
 ビデオ・インスタレーション
 11分8秒
 素材提供：株式会社TAKAMURA
 撮影：阪野貴也

■ 荒木による最新企画展 — 明日、7/25(土)よりスタート！

「ディン・Q・レ展：明日への記憶」

主催：森美術館

企画：荒木夏実(森美術館キュレーター)

会期：2015年7月25日(土)–10月12日(月・祝)

巡回：広島市現代美術館 2016年3月19日(土)– 5月15日(日)

いま世界で最も活躍するベトナム人アーティスト、ディン・Q・レの待望のアジア初個展。代表作であるベトナムの手仕事を取り入れた「フォト・ウィービング」シリーズや、綿密なリサーチとインタビューにより歴史の陰で語られることのなかった市井の人々の物語をドラマチックな映像に生成し、本物のヘリコプターや舟などと組み合わせたレの真骨頂ともいうべきダイナミックな映像インスタレーションに加え、日本の今を捉えた新作映像作品を含めた25点を紹介。



ディン・Q・レ 《農民とヘリコプター》 2006年
 3チャンネル・ビデオ、カラー、サウンド、手作りの実寸大ヘリコプター
 250×1070×350cm、15分
 Collaborating Artists: Tran Quoc Hai, Le Van Danh, Phu-Nam Thuc Ha, Tuan Andrew Nguyen
 Commissioned by Queensland Gallery of Modern Art, Australia
 展示風景：「リフレクション：アートに見る世界の今」堂島リバービエンナーレ2009、大阪
 撮影：福永一夫

プレスリリース

お問い合わせ 森美術館 広報：瀧、戸澤

Tel: 03-6406-6111 Fax: 03-6406-9351 E-mail: pr@mori.art.museum Web: www.mori.art.museum

〒106-6150 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 森美術館